

2022年6月3日

## 市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート ( 2021年度)

事業名 : SDGsみらい塾第三期

市民活動団体名 : 特定非営利活動法人鎌倉ユネスコ協会\_ 担当課 : 共生共創部企画課

## (1) 事業着手前

評価項目	団体	担当課	理由 (団体と担当課それぞれ記入してください)
協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	【団体】 協定書作成に当たり十分に議論することができた。  【担当課】 協定書作成に当たり十分に議論することができた。
協定書作成時に対等な立場で話し合いができたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
協定書の内容は充分であったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
総括 (評価のまとめ)	協定書を作成するに当たり、事業の目的及び双方の役割について十分に確認を行うことができた。		

## (2) 事業実施過程

評価項目	団体	担当課	理由 (団体と担当課それぞれ記入してください)
当初の事業計画どおり行われたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	【団体】 コロナによる実施年度の一年遅れ  【担当課】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業実施が令和2年度から令和3年度での1年遅れでの実施となった。 また、オンラインでの開催となったため。
対等な対場で進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
互いの特性や資源を活かしあって進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
課題認識、目的、過程を共有して進められたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
課題が出た時、話し合いの場を持ち解決できたか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
総括 (評価のまとめ)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業実施が1年遅れたが、事業の実施に当たっては、双方で十分に議論を行い進めることができた。		

(3) 事業実施結果

評価項目	団体	担当課	理由（団体と担当課それぞれ記入してください）
設定された目標（評価項目）は達成されたか	△	△	<p>【団体】 受講生目標48名に対し38名であった</p> <p>オンライン化に伴い、交通費に代えての講師料を辞退される方が多く、支出が縮小された</p> <p>【担当課】 オンライン開催に伴い、支出額が当初計画とは異なった。役割分担については、明確に行い定められた役割を双方で行うことができた。</p>
予算の執行は予定通りであったか	△	△	
定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
定められた役割分担は守られたか	○	○	
市民サービスは向上したか	○	○	
市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○	
総括（評価のまとめ）	オンライン開催に伴い、当初計画からは支出額が異なった。役割分担については、事前に十分に協議を行い決定しており、双方の役割を果たすことができた。		

(4) 今後の事業展望

事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点を含めた総括（評価全体のまとめ）	当初計画とは異なり、基本的にオンラインでの開催となってしまったため、グループディスカッション等を活発に行うことができなかったが、参加者がSDGsについての知識を深め学ぶことができた。
--------------------------------------	---

※理由及び総括欄は、別紙で提出しても結構です。

※総括は、市民活動団体と担当課で協議した上で記入してください。

★評価の基準

○：十分に達成

△：一部課題があるが概ね達成

×：不達成